

令和7年7月18日<第248号>

編集・発行 農林水産省東北農政局経営・事業支援部輸出促進課

★トピックス★

<輸出実績・輸出先国の規制に関する情報共有>

- ・【お知らせ】GCC加盟国向け加工食品の輸出に関する手続について

<補助金等に関する情報共有>

- ・【募集】施設認定や認証取得に係る専門家による現地指導について

<セミナー・研修に関する情報共有>

- ・【募集】「食品輸出支援セミナー」について
- ・【募集】東北では、青森、宮城県内の水産品・同加工品等事業者が対象「新興市場へ飛び込もう！米国アリゾナ州水産品市場セミナー」について《締切：7月22日》

<その他輸出に関する情報共有>

- ・【お知らせ】輸出の壁を突破するためのサービスを無料公開！輸出支援サービス動画配信（2週目～3週目）について

★発信者からの一言★

8月8日（金）、仙台合同庁舎A棟において、小学生とその保護者を主な対象として「夏休み子ども見学デー」を開催いたします！

東北農政局からは、食・農業・農村関連のクイズや工作等ができるブースを出展いたしますので、是非お越しください。

<https://www.maff.go.jp/tohoku/press/kikaku/250710.html>



【お知らせ】GCC加盟国向け加工食品の輸出に関する手続について



GCC加盟国（オマーン、カタール）向けに輸出される加工食品に対し、GCCが定めるガイドラインに基づき衛生証明書の添付を求められることから、オマーン、カタールの各当局と協議を行い、「GCC加盟国向け輸出加工食品の取扱要綱」を制定しました。

■詳細は以下 URL をご確認ください。

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/i-4/yusyutu\\_shinsei\\_sonota.html#GCC](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/i-4/yusyutu_shinsei_sonota.html#GCC)



【募集】施設認定や認証取得に係る専門家による現地指導について



輸出先国が求める輸入条件に適合する施設としての認定や、必要な認証等を取得するための衛生管理等の導入等に係る課題について、専門家を派遣し、改善のための助言や技術的指導を行います。旅費交通費を含む費用の 1/2 が補助されます。

■詳細は以下サイトのお知らせ欄よりご確認ください。

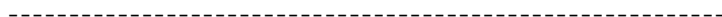
<https://foods-a.co.jp/>

【お問い合わせ先】 -----

連絡先：フーズアーキテクト株式会社 遠部(とおべ)

TEL：045-222-8604

MAIL：[info@foods-a.co.jp](mailto:info@foods-a.co.jp)



【募集】「食品輸出支援セミナー」について



フーズアーキテクト株式会社は、農林水産省支援事業として、主要輸出先国が求める規制に関する解説、輸出取組企業の実例紹介を含む無料セミナーを実施します。

【概要】

■日程及び会場：各会場及びオンライン（Zoom）

・2025年9月26日(金) 13:00～16:00

神奈川会場：神奈川県横浜市中区元浜町 3-21-2 ヘリオス関内ビル 1階会議室

<https://www.iso-hama.co.jp/company/access/>

・2025年10月24日(金) 13:00～16:00

兵庫会場：兵庫県神戸市中央区三宮町 1-9-1 センタープラザ 6階 小会議室

<https://spacealpha.jp/sannomiya/access/>

・2025年11月14日(金) 13:00～16:00 後援：鳥取県

鳥取会場：鳥取県米子市末広町 294 米子コンベンションセンター 第4会議室

<https://www.bigship.or.jp/bigship/guest/15/>

※申込時に、「現地会場参加」または「オンライン参加」を選択頂きます。

■参加費：無料

■詳細は以下 URL をご確認ください。

<https://foods-a.co.jp/seminarlist/uketsuketyuu/2019-09-26-01-51-69>



【募集】東北では、青森、宮城県内の水産品・同加工品等事業者が対象「新興市場へ飛び込もう！米国アリゾナ州水産品市場セミナー」について《締切：7月22日》



ジェトロ青森、仙台、愛媛、福井、島根およびジェトロ・ロサンゼルスでは、米国内陸部のなかでも特にアリゾナ州に焦点を当て、水産品・同加工品の販路拡大事業を実施します。その最初のステップとして、米国内陸部市場（主にアリゾナ州）の可能性、市場動向、ニーズなど幅広く情報提供を行います。

【概要】

- 日時：2025年7月23日（水）9時30分～11時00分
- 場所：オンライン（Zoom）
- 参加費：無料
- 定員：50名程度
- 申込締切：7月22日（火）12時00分
- 詳細及びお申込み方法は以下 URL をご確認ください。

<https://www.jetro.go.jp/events/ehi/123fa7d6bdda688f.html>



【お知らせ】輸出の壁を突破するためのサービスを無料公開！輸出支援サービス動画配信（2週目～3週目）について



GFP は、2025年6月より、皆様の輸出課題の解決に貢献するオンラインイベント「輸出支援サービスラボ」を開催しております！

「海外に販路を広げたいが、何から手をつければいいのか分からない」「輸出手続きが複雑で、時間もコストもかかっている」「日本の高品質な商品を、鮮度を保ったまま届けたい」このような輸出に関する課題をお持ちではありませんか？

本イベントでは、これらの課題解決に貢献する革新的なサービスを持つ企業を、オンデマンド形式で紹介いたします。

【イベント概要】

[https://www.gfp1.maff.go.jp/uploads/2025/06/export\\_support\\_services-1.pdf](https://www.gfp1.maff.go.jp/uploads/2025/06/export_support_services-1.pdf)

先月6月30日（月）より、各分野の専門企業のサービス紹介動画を、GFP コミュニティサイトに一斉公開しております。輸出ビジネスを加速させるヒントがありますので、是非ご確認ください。

《本イベントで得られる3つのメリット》

- 1 【最新ノウハウ】輸出 DX、規制対応、鮮度保持、物流などの専門分野の最先端サービスをまとめて知ることができます。
- 2 【課題解決】多様なサービスの中から、自社の課題に合った具体的な解決策のヒントが見つかる

ります。

3【ビジネスチャンス】動画視聴後、関心のある企業へサイト上から直接コンタクトが可能。新たなビジネスパートナーと繋がるチャンスです。

《視聴方法》

以下の特設ページより、すべて無料でご視聴いただけます。ご登録は不要ですので、お気軽にご覧ください。動画の視聴は以下リンクをご参照ください。

<https://www.gfp1.maff.go.jp/news/export-support/>

《問い合わせ方法》

GFP コミュニティサイトよりお問い合わせいただくか、下記リンクから検索いただきお問い合わせください。

[https://www.gfp1.maff.go.jp/search\\_guest/](https://www.gfp1.maff.go.jp/search_guest/)

【2週目の概要】

7月10日（木）からは、「規制対応・現地販売支援」をテーマに以下のとおり配信しています。

《参加企業一覧》

■株式会社スマシヨク【15ヵ国の実績！食品の海外規制チェック DX】

・サービス概要：

株式会社スマシヨクでは、「海外規制チェック支援サービス」として2つのサービスを提供しています。1つ目が「スマート食品規格書」です。規格書から添加物 E 番号の自動変換、水素添加油脂チェックが行えます。今後、添加物規制、PPWR の対応を強化して参ります。2つ目が「スマート食品表示代行」です。こちらは代行サービスとなり、海外パートナーと連携、食品情報を整理し海外規制のチェック、適法性の高い食品表示ラベルを提供します。

・動画リンク：

[https://www.youtube.com/watch?v=\\_pcNinQDquo](https://www.youtube.com/watch?v=_pcNinQDquo)

■日本貿易振興機構 JETRO【ジェットロによる農林水産物・食品の輸出促進について】

・サービス概要：

ジェットロ農林水産食品部は、日本産農林水産物・食品の輸出促進を目的として、情報提供やスキルアップ支援、商談機会の提供、輸出拡大のための市場・基盤づくりなどを行っています。輸出にまだ取り組んだことのない方から、経験者の方まで、輸出の段階に応じて広く使っていただける事業を展開しております。専門家によるセミナーや相談対応、国内外での商談会の開催、各種デジタル事業や関係機関との連携も行っており、無料でご利用いただけるサービスを多数ご用意しておりますので、ぜひご活用ください。

・動画リンク：

<https://www.youtube.com/watch?v=Ve3XwhNxQ5g>

■Resobox, Inc.【日本企業の「アメリカ進出支援」と、NY に日本文化を広げる「文化振興事業」を展開】

・サービス概要：

米国・NY を拠点とする RESOBOX は 15 年間の日本関連イベント運営で培った信頼・ネットワー

ク・企画力を活かし、日本製品の販促を現地目線で支援。現地での営業を通しニューヨーカーから得られる生の反応を分析し、価値訴求ポイントを探求していくことで、既存の商品をターゲットに売り込むことは当然のこと、それ以上に現地における商品の新たな可能性を見出し付加価値を生み出し続けます。営業代行、販路開拓、商品改善などスピーディーに伴走する実践型サービスで、現場起点のマーケティングによる ROI 最大化を実現することをお約束します。

・動画リンク：

<https://www.youtube.com/watch?v=HLPWGYroVbM>

### 【3週目の概要】

7月16日（水）からは、「鮮度保持・温度管理技術」をテーマに以下のとおり配信しております。

《参加企業一覧》

#### ■住友ベークライト(株)【P-プラスの鮮度保持ソリューション】

・サービス概要：

日本の高品質な青果物を、採れたての鮮度のまま世界へ届けたい。しかし、長い輸送時間で品質が落ちてしまう…そんな輸出の大きな課題を解決するのが、住友ベークライトの鮮度保持フィルム「P-プラス」です。【従来の包装技術との違い】単に密閉するだけの袋や、汎用的な穴あき袋とは異なり、「P-プラス」は青果物一つひとつに関する豊富なデータを基に、フィルムに施すマイクロ穴加工の大きさと数をオーダーメイドで最適化します。この独自技術により、袋の中の酸素濃度を青果物にとって理想的な低酸素状態（いわば「冬眠状態」）に保ち、鮮度劣化を遅らせることが可能です。【輸出における圧倒的な優位性】この放送技術は、輸出ビジネスに3つの大きなメリットをもたらします。

1 輸送コストの大幅削減：従来は品質維持が難しかった船便での長期輸送が可能になります。高価な航空便から切り替えることで、輸送コストを大幅に削減し、価格競争力を高めます。

2 販路拡大と廃棄ロス削減：現地での棚持ち期間が延びるため、これまで鮮度の問題で届けられなかった遠方の国や地域へも販路を拡大できます。また、輸送中や店頭での品質劣化による廃棄を大幅に削減します。

3 ブランド価値の向上：日本産ならではの「品質」と「美味しさ」を損なうことなく海外の消費者へ届けることで、製品や企業のブランド価値を確固たるものにします。

・動画リンク：

<https://www.youtube.com/watch?v=nam9ejWVbGw>

#### ■日立ハイテクネクサス【「MiWAKERU」で日本産の食材を美味しいまま世界へ！】

「MiWAKERU」は、温度を検知する QR コードラベルを対象物に貼り付け、温度のモニタリングを実現するサービスです。ラベルに特殊なインクを使用しており、管理温度を逸脱すると色が変わる。スマートフォンのアプリでラベルを読み取れば、温度データの共有が可能。目視とデータによる温度管理、アナログとデジタルの融合が特徴です。

世界中で寿司や日本食は人気がありますが、「MiWAKERU」のサービスで、コールドチェーンの断絶をなくし、鮮度の高い日本のおいしい魚や食材を世界中にお届けする。それが我々の使命だ

と信じてサービスの提供を行っております。社会の課題をシンプルなソリューションで解決できる、我々のサービスをぜひお試しください。

・動画リンク：

<https://www.youtube.com/watch?v=fY-GD5EHTI0>

■株式会社サトー【食べごろ予測サービス「coro-eye」ご紹介動画】

・サービス概要：

coro-eye とは、「機械の上に果物を置くだけで食べごろが分かるサービス」です。食べごろを可視化することで、消費者が「硬過ぎた/柔らか過ぎた」という失敗をすることなく、おいしく食べていただくことができます。おいしく食べて満足していただくことで、リピーターになっていただけます。加えて、食べごろが可視化されることで、従業員がカットフルーツに加工転用すべきタイミングが明確になりますので、廃棄ロスを減らすこともできます。

このようなサービスを、国産果物の輸出販売に適用した場合に、どのような使い方があるか、ぜひ考えていただけますと幸いです。

・動画リンク：

[https://www.youtube.com/watch?v=6Bb8KJEQ\\_uE](https://www.youtube.com/watch?v=6Bb8KJEQ_uE)

【今後の配信テーマとスケジュール】

動画は以下のスケジュールで各テーマをメールマガジンや SNS で順次ご案内してまいります。

・7月21日（月）～：物流サービス・現地販売支援・貿易保険

【連絡先】 -----

GFP 事務局

営業時間：平日 10:00～18:00

担当：土井・豆田・小栗

電話：090-1915-1603（豆田）090-5715-6703（土井）

メール：[Agri\\_Exportation★JP@accenture.com](mailto:Agri_Exportation★JP@accenture.com)

（お問い合わせの際は「★」を「@」に変更ください。）

\*\*\*\*\*

GFP へ参加しませんか

\*\*\*\*\*

GFP とは…

Global Farmers / Fishermen / Foresters / Food Manufacturers Project の略称であり、農林水産省が推進する日本の農林水産物の輸出プロジェクトです。

OGFP に登録すると6つのサービスを利用できます。

輸出診断・訪問診断、会員向けコンテンツ、商品リクエスト、グローバル産地づくり推進事業、  
交流会・セミナーの開催、情報発信

H P : <http://www.gfp1.maff.go.jp/>

GFP\_Facebook : <https://www.facebook.com/maff.gfp/>



農林水産物等輸出相談窓口・問合せ先



東北農政局では、東北地域の農林漁業者等からの農林水産物等の輸出に関する相談を受け付けて  
おります。

相談窓口：東北農政局経営・事業支援部輸出促進課

住 所：仙台市青葉区本町3丁目3番1号（仙台合同庁舎A棟）

電 話：022-221-6402

H P : <https://www.maff.go.jp/tohoku/index.html>

<農産物・食品等の輸出関連情報>

<https://www.maff.go.jp/tohoku/kihon/yusyutu/index.html>

<農林水産物・食品の輸出に関する相談窓口>

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e\\_soudan/](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_soudan/)

☆メールマガジンの配信停止や、メールアドレスなどの会員情報の変更、パスワードの再  
発行は下記サイトで手続きをお願いいたします。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

☆東北農政局や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。配信  
を御希望される方は、御登録をお願いします。

<https://mailmag.maff.go.jp/m/entry>

